

## 触診を学ぶことで患者様に自信を持って評価・治療ができる療法士になりませんか？

### 『2 日で学ぶ評価・治療の為の骨・筋の触診講習会 基礎編』 開催のご案内

療法士活性化委員会  
代表 大塚 久

謹啓 先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨今様々な治療法や手技、その実技講習会が数多く開催されています。ですが、解剖学・触診技術に対して。「自分がどの骨や筋を触っているのか自身が持てない。」「評価治療において何を基準にして行っているかわからない」このような声をいただきます。そこで、当委員会にて、ただ技術の形を感覚的に練習するだけでなく、解剖のイメージを高め、触診技術が向上することを学んで頂いたところ

- ・実践的でありまたわかりやすい内容でとても楽しかったです。
- ・疑問に思いながら行っていた触診に少し自信が付いた
- ・触診ができることで患者様に説明ができるようになって信頼関係を築きやすくなった。

と言った嬉しい声を頂きました。また昨今「筋膜リリース」が TV や雑誌などのメディアで取り上げられることも増えてまいりました。筋膜リリース自体は療法士として必須の技術ではありません。しかし、なぜその筋膜に問題が起きているのか？を推察するのは療法士として必須の技術ではないでしょうか？推察するのに必要な物は 2 つ、動作分析と触診です。なぜその動作になっているのか？どうしたら改善できるか？それを見ることができなのが療法士の特別な技術であると考えています。そのためにどの骨・筋が問題か？それを知るために触診が必須の技術です。このような事を踏まえて今回、「2 日で学ぶ評価・治療に活かす為の骨・筋の触診講習会 基礎編」として研修会を開催いたします。是非ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

#### 記

場 所 : 仙台市民会館 和室

日 時 : 平成 28 年 10 月 1, 2 日 (土日) 10:00~16:00 (昼休憩 1 時間)

講 師 : 山崎 瞬 (PT、筋膜性疼痛症候群研究会役員)

受講料 : 2 日間 19,600 円 対 象 : 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

定 員 : **24 名限定** (講師が一人ひとり触診部位をチェックしますので少人数に限定させていただきます)

#### < 講義・実技内容 >

1 日目 骨の触診・関節モビライゼーション、自身の身体の作り方

- ・股関節・手指の調整、脊柱棘突起の触診 (頸椎、胸椎、腰椎)、脊柱の関節モビライゼーション

2 日目 筋の触診・筋膜リリース、階層的触診方法

- ・階層的触診法の解説、大腰筋、脊柱起立筋群 (多裂筋、最長筋、腸肋筋)、体幹深層筋の促通、筋膜リリース

#### お申し込み方法

【 E-mail にて受付 】 [its-info@lts-seminar.jp](mailto:its-info@lts-seminar.jp) まで

件名: 触診セミナー臨床編 申し込み本文に、1: 所属施設、2: 申込者氏名 (ふりがな)・職種・経験年数、

3: 携帯電話番号、4: メールアドレスを明記の上、上記メールアドレスへ送信お願い致します。



< 事務局 > 問い合わせはこちらにお願いいたします

連絡先: [its-info@lts-seminar.jp](mailto:its-info@lts-seminar.jp)

療法士活性化委員会ホームページ: <http://lts-seminar.jp>

大塚 久

QR コードからもお申し込みいただけます

詳細は『触診 療法士活性化委員会』で検索してください